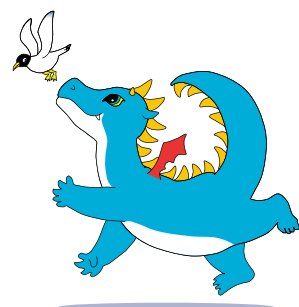


自然のめぐみ

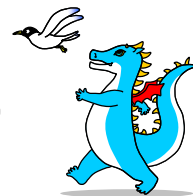
水しるべ



財団法人 神奈川県企業庁サービス協会



平成21年度 水・自然エネルギー体験等イベント報告



(財)神奈川県企業庁サービス協会は神奈川県企業庁の後援を得て、県民の皆様には水資源の保全や有効利用、環境への配慮など水を取りまく現状について理解と関心を深めていただくために、県内在住の小中学生とその保護者を対象とした体験事業を実施しました。

水・自然エネルギー体験

谷ヶ原浄水場では施設見学や水の飲み比べを体験し、相模川発電管理事務所では、子供たちはソーラーカーキットを組み立てて走らせ、水道ができるしくみや太陽光発電、水力発電のしくみについて学びました。

《参加者数》8月5日(水) 83名 小田急線本厚木駅発

(谷ヶ原浄水場～相模川発電管理事務所～宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館)



水の飲み比べ



ソーラーカー工作



ソーラーガーデン見学

水辺の生き物等ウォッチング体験

神奈川県水産技術センター内水面試験場での稀少魚類等の観察とスケッチ、相模川ふれあい科学館で相模川水系に生息する生き物の観察をし、相模川河川敷でゴミ拾いの体験学習をしました。

《参加者数》8月12日(水) 35名 JR横浜線淵野辺駅発

(内水面試験場～相模川大島河川敷～相模川ふれあい科学館)



谷戸池で水辺の生き物等の採取



採取した生き物等のスケッチ



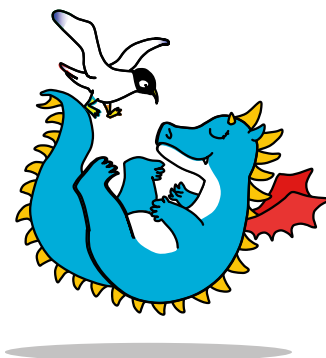
相模川ふれあい科学館見学

水源の森林づくり体験

松田町のやどりき水源林散策では、森林インストラクターの指導を受け、森林の大切さや、間伐整備された森林の様子や、そこに自生している植物の観察をしました。

また、丹沢湖ビジターセンターにて間伐材を使ったクラフト工作をしたり、やどりき自然休養村で自然と親しみながら、マスのつかみどりをしました。

《参加者数》8月14日（金）40名 小田急線本厚木駅発
（やどりき水源林（松田町）～ 丹沢湖ビジターセンター）
8月19日（水）36名 JR 東海道線平塚駅発
（やどりき水源林（松田町）～ やどりき自然休養村）



やどりき水源林散策



間伐材を使ったクラフト工作



マスのつかみどり

水・ふれあい体験

相模大ぜきでは、相模川の自然を残した魚道やビオトープを見学し、下水道公社では、水をきれいにする微生物の観察や下水がきれいになるまでを見学するとともに、水ロケット工作し、公社広場で発射しました。

《参加者数》8月21日（金）31名 小田急線湘南台駅発
（神奈川県内広域水道企業団社家取水管理事務所～神奈川県下水道公社）



左岸主魚道観察窓



微生物観察



ロケット発射

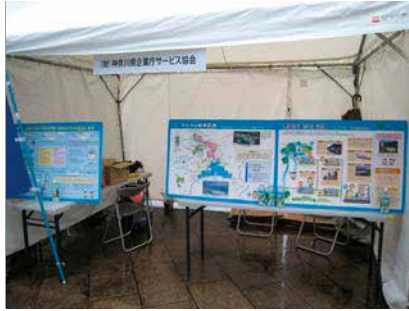
平成22年度も「水・自然エネルギー等体験イベント」を予定しておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。参加募集のお知らせは、当協会ホームページ及び神奈川県企業庁発行広報紙「さがみの水」に掲載いたします。（6月発行予定）

水質浄化思想等啓発事業イベント報告について

(財)神奈川県企業庁サービス協会は、水質浄化思想等普及啓発事業の一環として、県民の方々に水資源の大切さや県営水道事業についての理解と関心を深めていただくために、さまざまなイベント等に参加しています。

1 第61回全国植樹祭かながわプレ大会 2009

5月24日(日)に県立秦野戸川公園で開催された第61回全国植樹祭かながわプレ大会 2009では、水道パネル展示、水道普及啓発グッズ配布、水道に関するアンケートを行いました。



2 水道週間キャンペーン

水道週間キャンペーンでは、6月5日(金)に JR 横浜線淵野辺駅改札前において、水道普及啓発グッズ配布、水道に関するアンケートを行いました。



3 下水道ふれあいまつり

下水道ふれあいまつりでは、9月12日(土)相模川流域下水道 四之宮管理センター内「四之宮ふれあい広場」において、水道パネル展示、水道普及啓発グッズ配布、水道に関するアンケートを行いました。

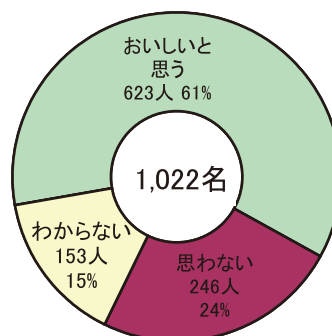
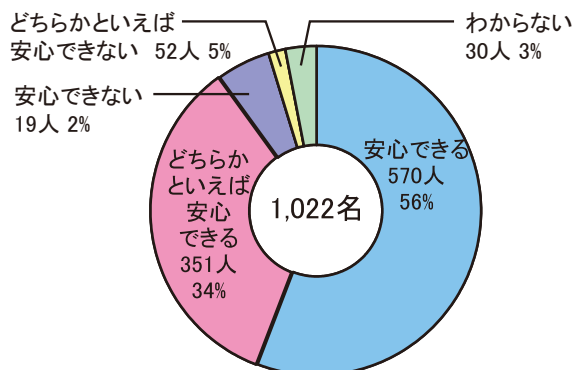
4 水道記念館イベント

水道記念館イベントでは、10月3日(土)4日(日)に神奈川県水道記念館において、ミニ水族館と石のペイント・クラフト教室、水道に関するアンケートを行いました。

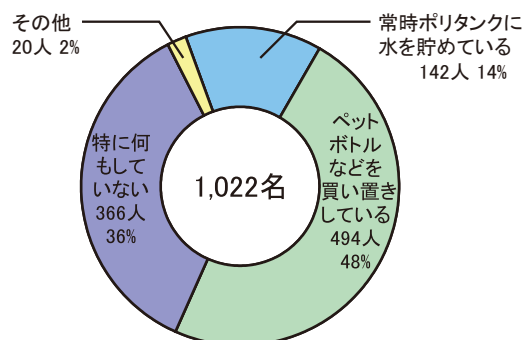
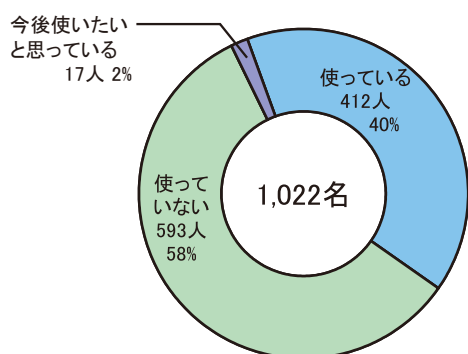


水道に関するアンケート調査結果について

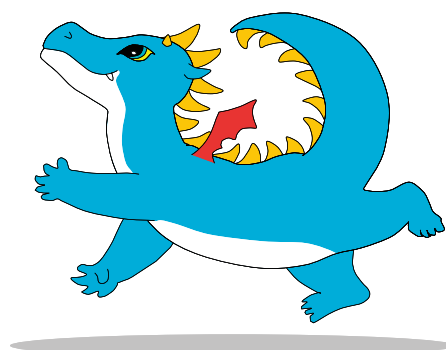
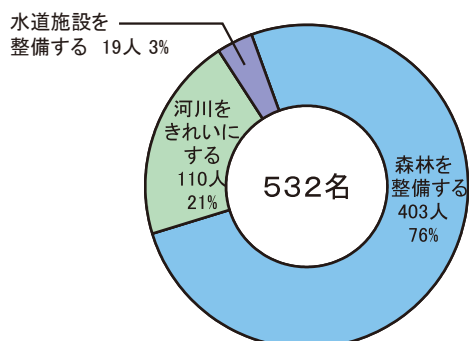
- 【1】あなたは水道水の安全性についてどう思いますか。 【2】あなたは水道水をおいしいと思いますか。



- 【3】あなたは家庭用浄水器を使っていますか。 【4】あなたは地震災害などの緊急時も飲料水を確保するために日ごろ心がけていることは。



- 【5】あなたは安全でおいしい水を確保するためにはどのようなことが必要と考えていますか。



(植樹祭のみ集計)

水源の森林づくり

～私たちが毎日飲む水のみなもとである水源地域～

私たちの郷土かながわは、県土面積の40%が森林におおわれており、1人あたりの森林面積は111平方メートルとなっています。これは、全国平均と比べ、非常に少ない数値となっています。この貴重な森林の多くは水源地域に位置しており、清浄な水や空気を育む母体として、県民一人ひとりの生活にとって、かけがえのない「生命の源泉」とも言うべき重要な役割を担っています。



画像提供: 神奈川県立生命の星・地球博物館



「森林・コンサベーション」日本治山治水協会より

《森林のはたらきは?》

- ①森林は、雨水を蓄え、きれいにしながら少しずつ時間をかけて流すので、洪水を防ぎ、川は渇水しにくくなります。
- ②土壌が水を浸透させる能力
森林の土壌は、スポンジのような構造になっており、隙間に裸地の3倍もの水を蓄えています。
- ③森林に降った雨水のゆくえ
森林に降った雨は地中にしみこみ、地下水となってゆっくり川や海に出たり、木の根に吸い上げられて木の葉から蒸散します。
- ④森林では、落葉や雨滴による表土流出を防ぎ、広く深く伸びた木々の根が山崩れを防ぎます。
- ⑤森林は、二酸化炭素を吸収し、酸素を吐き出して空気をきれいにします。
- ⑥森林は、生き物たちのすみかやえさ場を提供します。

《水源の森林はどこにあるの?》

神奈川県の水源の森林づくりは、城山ダム、宮ヶ瀬ダム及び三保ダムの上流を中心とした約61,600haを対象エリアとして、その中の私有林に対して公的管理・支援を行うことにより公益的機能の高い森林づくりを目指しています。



財団法人神奈川県企業庁サービス協会について

《名称》

財団法人神奈川県企業庁サービス協会（昭和60年4月1日設立）

《設立の目的》

当協会は、水資源有効利用等の普及啓発並びに地域振興のためにスポーツ・レクリエーション施設、駐車場等の設置及び運営を行うほか、神奈川県企業庁が行う量水器の点検等の業務を受託することを通じて、きめ細かいサービスの提供を行い、もっと広く公共の福祉に寄与することを目的として設立したものです。

《事業の内容》

水資源の有効利用等の普及啓発及び地域振興のための諸事業を積極的に推進するとともに、企業庁が所管する公営企業が時代とともに複雑かつ多様化している中でその業務の補完を行い、より一層この業務が合理的かつ円滑に運営されるように更に積極的に協力し、もって広く公共福祉の増進と公営企業の健全なる発展に貢献することを基本方針に事業を行っています。

○ 公益事業

浄水場、発電所、ダム施設等の体験学習等を通して水資源、自然エネルギー及び環境についての普及啓発活動を行い、公共の福祉増進に寄与するための事業を行っています。



浄水場見学



下水処理場見学



水源林散策



障害者水泳教室



水道記念館イベント



エコバック(啓発物品の作成)

○ 収益事業

公益事業促進の財政基盤を確立するため、積極的な事業運営を行っております。



平塚配水池野球場



プロミティふちのベビル



プロミティあつぎビル

○ 受託事業

公営企業の業務に対する県民ニーズが複雑かつ多様化している中で、神奈川県企業庁から業務を受託し、これらの業務を円滑に運営しています。



量水器点検業務



水質検査業務



引越点検業務



当直業務

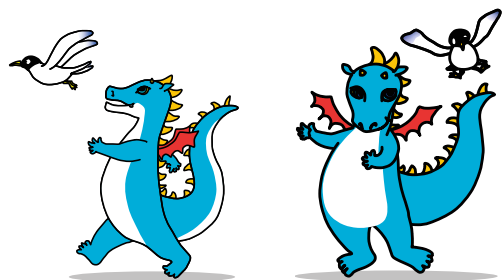


水道管布設工事現場管理



発電所巡回業務

イメージキャラクターの「サミー」です。
よろしく！



サミーは竜の子どもです。竜は、水や雨、雷（エネルギー）の象徴です。
サミーは子どもを乗せて空を飛んだり、小さくなっていっしょに遊んだりします。
サミーのそばにはいつも、ゆりかもめがいて、とっても仲良しです。

個人情報保護方針

当協会は、水資源有効利用等の普及啓発、地域振興事業及び神奈川県企業庁の業務を推進することをもって公衆の福祉に寄与するため、法令等の遵守、労働安全衛生等に取組むとともに県民へのきめ細かいサービスの提供を行うにあたり、個人情報保護の重要性を認識し、「個人情報保護マネジメントシステムの要求事項であるJIS Q 15001:2006」に基づき個人情報保護マネジメントを構築し、適正な個人情報の取扱い・管理を行ってまいります。また、当協会及び職員等へ周知し、遵守させることにより、さらに当協会の価値を高め継続的な発展を目指してまいります。

（個人情報の取得）
個人情報の取得は、当協会の事業に必要な範囲内で利用目的を明確に定め、適法かつ適正・公正な方法によって行います。

（個人情報の利用及び提供）
取得した個人情報は、予め定めた範囲で利用することとし、目的外利用を行わない管理を行ってまいります。また、法令等が定める場合を除き本人の同意を得ない第三者には提供しません。

（法令、協定が定める指針並びにその他の規範の遵守）
個人情報保護に関する法令、協定が定める指針及びその他の規範を遵守するとともに、個人情報保護マネジメントシステムの要求事項JIS Q 15001:2006に基づき適正な個人情報保護・管理を行います。

（個人情報の安全管理）
個人情報の漏洩、滅失又は毀損等を防止し、事故発生時の迅速な改善策を講ずるとともに適切な安全対策を講じてまいります。

（個人情報の開示及び相談窓口）
個人情報に関する開示及び相談窓口を設置し、苦情及び相談並びに本人の情報の開示、訂正、利用停止等を求められた場合には迅速に対応します。

（個人情報保護マネジメントシステムの継続的改善）
個人情報保護マネジメントシステムに基づく内部監査結果、個人情報保護に関する関係者の変化等に適切に対応し継続的な改善を行ってまいります。

制定日 2008年7月1日

財団法人神奈川県企業庁サービス協会
理事長 高津 直 樹



個人情報情報相談窓口
〒229-0033 相模原市鹿沼台1-9-15
財団法人神奈川県企業庁サービス協会
個人情報保護委員会事務局（総務課）
個人情報保護情報相談窓口担当者
事務局長 坂田 幸一
TEL 042-768-4222

【クイズコーナー】

この冊子「水しるべ」の中にサミーはいくついますか？

正解者には「サミーオリジナルエコバッグ」を抽選で10名様にプレゼントします。

応募方法は、下記の住所に官製はがきで「住所・氏名・年齢・電話番号・答え」を書いて送って下さい。

締切は平成22年3月31日（水）消印有効 当選者は発送もってかえさせていただきます。

水しるべ

発行：平成22年3月

発行所：財団法人 神奈川県企業庁サービス協会 事業課

〒229-0033 相模原市鹿沼台1丁目9番15号 プロミティふちのペビル6F

（電話）042-768-0223（FAX）042-768-4230

ホームページ <http://www.ksk-kanagawa.or.jp>

水しるべ：森林から蛇口までの水の流れをイメージし、水とのふれあい（学習）を通じて私たちの暮らしを支える水環境、水をきれいにする指標（水しるべ）とします。